



治療と
学業を両立
できます！

愛知県内の高校に在籍する 病気療養中の 生徒への学習支援制度

退院したら
うまく学校に
なじめるかな



学校の
様子が知り
たいな



学校の授業が
進んでいくのが
心配…



病気やけがで長期入院、またはその後に自宅で療養している高校生を学習面で支援し、学ぶ機会を保障する制度です。

1 同時双方向の オンライン授業

病室や自宅を在籍校の教室とつなぎ、学校の学びを継続できます。



2 病院等への 訪問教育

病室や自宅を在籍校の教員が訪問し、学校の学びを継続できます。



3 コーディネーター 相談窓口

県立大府特別支援学校の医教連携コーディネーターが相談にのります。



1 同時双方向のオンライン授業

病室や自宅を在籍校の教室とつなぎ、学校の学びを継続できます。



年間延べ30日以上
の欠席を目安として、
学校等が長期欠席状態を
判断します。

教員と生徒が、
互いに映像・音声に
よるやりとりを行うこと
が原則です。

高校生の感想

- 入院中でも、皆と同じように授業を受けているんだ
など実感した。
- オンラインを通じて、クラスや学校の様子が分か
った。
- 声の大きい先生の授業が
聞き取りやすかった。



高校生の感想

- 授業をリアルタイムで受けることで、学習のモチ
ベーションを保ち、将来の目標に向けて前へ進む
ことができた。
- 画面越しに同じ授業を受けている友人たちに励ま
され、前向きに治療に取り組むことができた。
- オンライン授業をサポートして下さった全ての
方に心から感謝している。



タブレットスタンド 「kubi」を貸し出します！

教室内を映すタブレットを、病室や
自宅にいる生徒が見たい方向へ動かしたり、
双方向で話したりできる遠隔操作の
タブレットスタンドです。



2 病院等への訪問教育

病室や自宅を在籍校の教員が訪問し、学校の学びを継続できます。



入院や入院に伴う
自宅療養が2か月以上
見込まれる生徒に、在籍
校の教員を派遣します。

学習支援は、
1日につき2時間、
週3日、週6時間を
上限とします。

入院先や療養先での
教員による訪問教育は、
対面により行う授業
となります。

※ 県立学校における例です。

3 コーディネーター相談窓口

県立大府特別支援学校の医教連携コーディネーターが相談にのります。

県立大府特別支援学校



医教連携

コーディネーター



医教連携コーディネーターが「生徒」「保護者」「学校」「医療関係者」等からの相談を受け、入院中も学習が継続できるようにコーディネートします。

- ・各種相談
- ・実施計画、事例説明
- ・「Kubi」の貸し出し

教育委員会



- ・長期療養生徒の把握
- ・コーディネート依頼

生徒・保護者



病院



- ・遠隔授業受入れの検討
- ・情報提供

- ・在籍校へ相談
- ・医教連携コーディネーターへ相談

学校



- ・療養での欠席確認
- ・遠隔授業希望を確認
- ・情報提供
- ・計画、機器の調整
- ・保護者への説明

各種相談や関係機関の連携をコーディネートし、病気療養中の生徒への学習支援をサポートします。

Q&A



Q オンライン授業や訪問教育には、どのような手続きが必要ですか？

A 主治医から同意を得た上で、希望する学習支援の内容を在籍校に相談してください。

Q 全ての科目の授業をオンラインで受けることができるのですか？

A 科目の特性により、オンライン授業を実施できない場合もあります。

Q オンライン授業に必要なICT機器は誰が用意するのですか？

A 在籍校と大府特別支援学校、教育委員会で機器の貸し出しを調整します。まずは、学習支援の制度について、大府特別支援学校に相談してください。

Q 自己都合により、普段から登校していない生徒に対しても支援は可能ですか？

A この学習支援は、病気やけがの加療やリハビリテーションのために入院を余儀なくされ、長期欠席することになった生徒を対象としています。

Q オンライン授業のみを受けることで、単位認定をしてもらえますか？

A 対面により行う授業も受ける必要があります。



<お問合せ>

県立大府特別支援学校・医教連携コーディネーター TEL：0562-48-5311

○県立高校について
愛知県教育委員会 高等学校教育課 TEL：052-954-6787

○名古屋市立高校について
名古屋市教育委員会 指導室 TEL：052-972-3234

○私立高校について
愛知県県民文化局 学事振興課 私学振興室 TEL：052-954-6188

